



第13回 福岡市史講演会

遺跡からみた 福岡の対外交流

—西部の遺跡を中心として—

講演

「今山産伐採石斧生産と頒布の歴史的評価について」

講師 下條信行氏（愛媛大学名誉教授）

「今宿地区古墳群と朝鮮半島」

講師 柳沢一男氏（宮崎大学名誉教授）

パネルディスカッション

「歴史書の一節から福岡西部の遺跡のあり方を考える」

平成29年10月7日（土） 13:00～16:30 開場 12:30

事前のお申し込みは不要です。当日、11:30より会場前にて入場整理券を配布いたします（先着240名様）。

福岡市博物館 講堂 入場無料／資料代200円（ご希望の方のみ）

お問合せ 福岡市博物館 市史編さん室 電話092-845-5245 FAX 092-845-5019



鋤崎古墳（福岡市西区）



鋤崎古墳石室現物大模型（福岡市博物館）

遺跡からみた福岡の対外交流

—西部の遺跡を中心として—

13:00 ～ 講演

「今山産伐採石斧生産と頒布の 歴史的評価について」



◆講師

下条信行（しもじょう・のぶゆき）氏
愛媛大学名誉教授
1942 年福岡県生まれ。
九州大学大学院文学研究科博士課程中退。
福岡市教育委員会での文化財専門職、愛媛
大学法文学部助教授などを経て、愛媛大学
教授、同東アジア古代鉄文化研究センター
教授、2008 年退職。

「今宿地区古墳群と朝鮮半島」



◆講師

柳沢一男（やなぎさわ・かずお）氏
宮崎大学名誉教授／福岡市史編集委員会考古
専門部会調査委員
1947 年群馬県生まれ。國學院大學文学部史
学科卒業。福岡市教育委員会での文化財専門
職を経て、宮崎大学教育文化学部教授、2012
年退職。

14:45 ～ 報告

「歴史書の一節から福岡西部の遺跡のあり方を考える」

楽浪海中倭人あり 《漢書地理志》—百余国—



常松幹雄

（つねまつ・みきお）

福岡市 文化財部 埋蔵文化財課長

郡使の往来 常に駐まる所なり 《魏志倭人伝》—伊都国—



森本幹彦

（もりもと・みきひこ）

福岡市博物館 学芸員

以て非常に備えよ 《日本書紀》—那津官家—



菅波正人

（すがなみ・まさと）

福岡市 文化財部 鴻臚館跡整備係長

16:00 ～ ディスカッション

◆コーディネーター

小畑弘己（おばた・ひろき）氏

熊本大学文学部教授／福岡市史編集委員会
考古専門部会副会長
1959 年長崎県生まれ。
熊本大学法文学部史学科卒業。文学博士。
福岡市教育委員会、熊本大学文学部准教授
などを経て、現職。

アクセス
マップ



 **福岡市博物館**
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3 丁目 1-1
TEL:092-845-5011 FAX:092-845-5019
開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分まで

www.museum.city.fukuoka.jp